



JAPAN HERITAGE

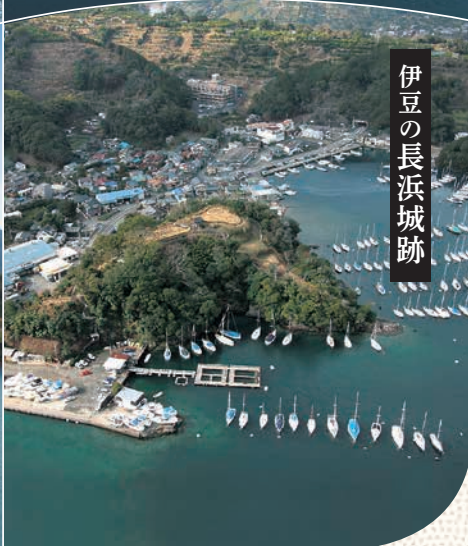
日本遺産



美可崎城跡



能島城跡



伊豆の長浜城跡

中世日本の海賊と城Ⅲ

日本海賊会議

令和2(2020)年度日本遺産調査研究成果報告巡回写真展

今治市村上海賊ミュージアム会場

会期 / 2020年9月12日(土)~11月1日(日)

入場料 / 写真展は無料(常設展は有料) 月曜日休館

〒794-2203 愛媛県今治市宮窪町宮窪 1285 番地 TEL 0897-74-1065

因島水軍城会場

会期 / 2020年11月6日(金)~11月25日(水)

入場料 / 大人330円 中学生以下160円 木曜日休館

〒722-2211 広島県尾道市因島中庄町 3228-2 TEL 0845-24-0936

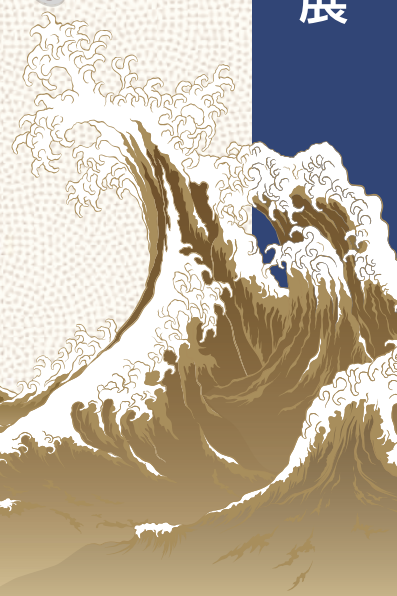
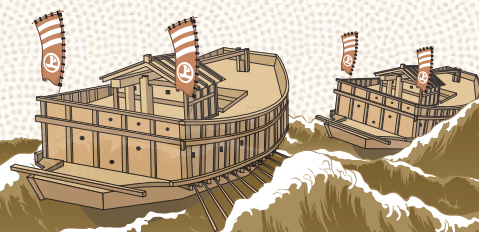
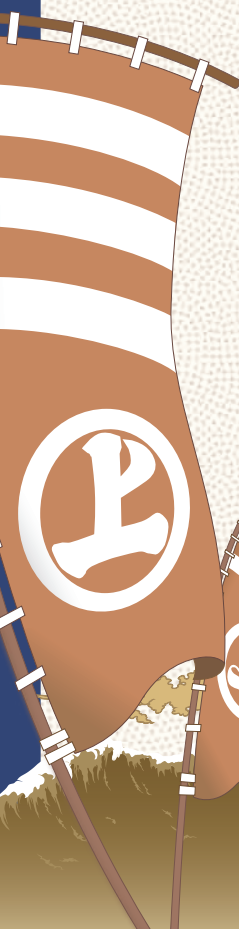
おのみち歴史博物館会場

会期 / 2020年11月28日(土)~12月20日(日)

入場料 / 大人210円 中学生以下無料 火曜日休館

〒722-0045 広島県尾道市久保1丁目 14-1 TEL 0848-37-6555

主催 / 村上海賊魅力発信推進協議会



中世日本の海賊と城Ⅲ

日本海賊会議

ルイス・フロイスから「日本最大の海賊」と呼ばれた村上海賊のストーリーが平成28年4月に文化庁の日本遺産に認定されました。そして同年から平成30年度にかけて、日本遺産魅力発信推進事業調査研究事業の一環として、村上海賊と全国の海賊・水軍などと呼ばれる海の勢力との比較研究を行って参りました。

調査研究の目的は、中世日本の海賊と城の特徴を明らかにし、パイレーツとは異なる日本の「海賊KAIZOKU」の歴史文化を世界に発信するための基礎的な研究にあります。その成果は、平成30年度にシンポジウム・巡回展・調査報告書として公開を始めました。

この巡回展は、調査研究成果を報告する巡回展の第3弾です。10月11日にテクスポート今治で「日本遺産フェスティバル in 今治」があり「日本海賊会議」が開催されます。それにあわせて各地の中世海賊に関わる遺跡やゆかりの品々などを写真で紹介します。

展示資料

- ◆各地の海賊関連資料及び城跡の写真パネル
- ◆尾道遺跡出土資料(尾道市会場のみ)
- ◆青陰城跡出土資料(尾道市会場のみ)
- ◆能島城跡・来島城跡出土資料(全会場)



murakami-kaizoku.com

村上海賊魅力発信推進協議会事務局
(尾道市企画財政部文化振興課)
TEL 0848-20-7425

日本遺産 村上海賊ビジターセンター / アクセスマップ

